

ゼミ活動報告書

青野ゼミ R22-086 水本 千尋

ゼミの活動で放射線教材コンテストというコンテストに応募し、どのような教材にするか考え、カードゲーム形式で放射線について知ってもらえる教材を作ることにした。9月下旬に応募用紙を提出し、10月末に入選が決定した。カードゲームの対象を中学生に設定して、実際に中学校へ行きカードゲームのテストプレイを行い、中学生の意見も取り入れながら最終選考に向けてより良い教材となるように改良を重ねた。11月末に最終選考の資料と作成したカードゲームを提出した。12月中旬に結果が発表され、最優秀賞、NPO法人放射線教育フォーラム特別賞、全国中学校理科教育研究会特別賞の3つの賞を受賞した。

12月27日に東京の科学技術館でこのコンテストの発表会があり、このカードゲームを共に作成したゼミ生4人で参加した。この発表会では、ブースの実演があった。ブースの実演では当日の参加者による投票で日本科学技術振興財団理事長賞という特別賞が決まるため、作成した教材がどのような意味を込めて作ったのか、どのような物が入っているのか、実際に対象としている中学生にあっているのかなどをアピールし、実際に基礎となるルールを実践しながら伝えた。時間が限られていたため、伝えたいことを全て伝えることは出来なかったが、実演が終わると、観衆の方から質問や、好意的な意見を頂戴した。質問ではこのゲームを行うにあたり、放射線に対する事前知識がないと出来ないのではという意見を多くいただいた。その質問に対しても、今回作成したものの中に事前学習冊子を同梱しているため事前学習はできること、また、事前学習冊子は動画で見れるようになっていることなど解決策をしっかりと提示することも出来た。

ブースの実演が終了し、この発表会の1番最後に特別賞の発表があり、見事に日本科学技術振興財団理事長賞も受賞することが出来た。

初めて参加したコンテストでヒントもないままゼミ生4人で試行錯誤を繰り返しながら作成し、4賞を受賞することが出来て、とても充実した活動になったと改めて感じた。